

横須賀市立長浦小学校



学校便り

ながうら

1月号



平成30年(2018年)2月1日

発行 学校長 檜垣 義久

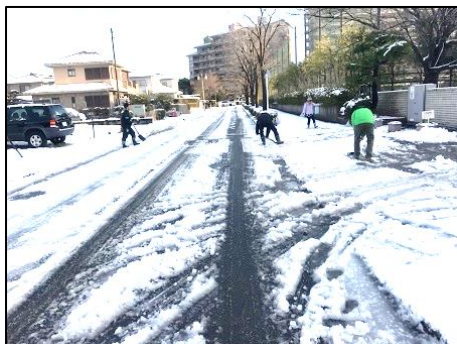
雪やこんこ

22日(月)昼頃から夜半まで降り続いた雪のため首都圏の交通網は大混乱になりました。しかし、子どもたちは久しぶりのまとまった雪に大喜びでした。23日(火)、朝早く出勤した職員に加え、安針台の町内会長さんも通学路の雪かきをしてくださいました。また、たくさんの保護者の方が登校する子ども達に付き添って歩いてきてくださいました。両方とも何よりの安全対策となりました。また、雪かきをしている職員への温かい声かけをしていただき、ありがとうございました。

学校では、グラウンドは使用禁止でしたが、低学年広場を朝休みと20分休みに開放しました。子どもたちは雪合戦や雪だるま作りなど、「冬の遊び」を満喫していました。

見出しに使った童謡の「雪」の歌詞は「雪やこんこ あられやこんこ……」です。

「雪やこんこん……」は滝廉太郎作の別の曲になります。



校門前の様子



雪だるまを持って登校



低学年広場で雪合戦

新しい校舎は

「淡いベージュ」に「こげ茶」のアクセント

「白」を基調に昇降口にのみ「ブルー」のアクセントが入っていた長浦小学校の校舎でしたが、新しい色は「淡いベージュ」に階段など建物の出っ張った部分は「こげ茶」のアクセントが入ります。今回の色は市役所の市街地整備景観課が実際に周囲の環境を見て、色彩基準の中からより調和する色・デザインとして提案し、市役所として決定したそうです。

今月中旬頃からシートを外したり、足場の解体が始まり、新しく塗り直された校舎が姿を現します。だいぶ雰囲気が変わりそうですが、より地域の景観にマッチするよう工夫された校舎の姿にご期待ください。

2月の主な行事予定

| | |
|--------|--------------------------|
| 1日(木) | 委員会活動 |
| 5日(月) | 朝会 |
| 8日(木) | クラブ活動・銀行引き落とし日① |
| 8日(木) | 入学説明会 |
| 11日(日) | おやじくじらスポーツ大会 |
| 14日(水) | 学校保健委員会 |
| 14日(水) | 図書ボラ読み聞かせ |
| 15日(木) | 職員読み聞かせ |
| 16日(金) | 6年卒業遠足 |
| 19日(月) | 朝会 |
| 21日(水) | 6年生を送る会 |
| 23日(金) | 6年懇談会 |
| 26日(月) | 銀行引き落とし日② |
| 27日(火) | 体育館ワックスがけ (以降体育館開放なし) |

最近の行事写真
 ・書き初め
 ・美術館の見学
 ・市内全校カレーの日



校長室より

教職員の働き方改革

1年ほど前から、学校が長時間勤務のブラックな職場であること、教職員の精神疾患による休職者が年々増加していること、過労死や自殺に追い込まれたケースもあるなどの報道を多く目にするようになりました。もちろん、文部科学省も「学校における教職員の長時間勤務の実態は看過できない状況である。」とし、働き方改革の緊急提言や学校の担うべき仕事の精選などの作業を行なっています。

当然のことながら、今までも学校業務の精選は継続して行われてきましたが、今回の動きはこれまでのものとは着眼点が全く異なります。今までは子どもと向き合う時間を作り出すことが目的でした。しかし今回は教職員の長時間勤務の改善が前面に出てきました。このままではより多くの教職員が健康を害する恐れがあるからです。

今まで社会からは、「もっと成果を。」と求められ、教職員は「子どものため。」と時間や手間を惜しまず働いてきたことがこのような事態を招いた一因ではないでしょうか。

前述のように大きく報道され事態は動いているかのように思えますが、簡単には解決できません。ニュース解説者等が指摘する通り、改善のためには多くの人手や予算が必要になります。また子どもの安全・安心や学力に直接関わるため、慎重な対応が求められます。このため、現在は先生方に早めの帰宅や業務の精選をより強く意識して働くことを促すに留まっています。

私は、まだ具体案はこの程度ですけれど、改善の必要性が公に言われるようになっただけでも大きな事だと思っています。それは、教職員にとって一番の応援団である保護者・地域の皆さんに学校の現状の一端が伝わり、解決に向けて一緒に考えていただくスタートラインに立てた、と思うからです。

長浦小学校 学校教育目標

1 自ら考え工夫する子 2 思いやりのある子 3 礼儀正しく元気な子